

StarSuite™ 7 Enterprise Edition Office Suite

オフィスの新たな選択肢

Microsoft Officeとの優れた互換性を備え、ビジネスの要求に、これ1つで応えます



Key feature highlights

ワープロ、表計算、プレゼンテーション、図形描画およびデータベース・アプリケーションを1パッケージで提供

Microsoft Officeソフトウェアとの高い互換性を提供(Microsoft Office 97から最新のMicrosoft Office 2003までをサポート)

Solaris™オペレーティングシステム、Microsoft WindowsおよびLinuxプラットフォーム上での動作

デフォルトのファイル形式としてオープンなXMLを採用

PDFファイルへの書き出しとMacromedia Flash (SWF)形式での保存が可能

エンタープライズ向け構成 / 管理ツール

ユーザ・サポート・テクノロジーによるアクセシビリティの向上

一新したアイコン・セットとキーボード・マクロ記録機能、ソフトウェア開発キット

複雑な言語のサポート(双方向、右から左、複合文字言語)

StarSuite™ 6.0およびStarOffice 5.xとのファイル互換性

サポート言語

- ・ドイツ語
- ・イタリア語
- ・英語
- ・スペイン語
- ・フランス語
- ・スウェーデン語
- ・中国語(簡体字)
- ・中国語(繁体字)
- ・日本語
- ・韓国語

すべてを満たすソリューション

StarSuite 7 Enterprise Edition Office Suiteが実現するのは、充実した機能と性能、そしてグローバルな言語対応およびサービスとサポートなど、ビジネスにおいて求められるすべてを満たした生産性の高いオフィス・アプリケーションです。Solaris™オペレーティングシステム、Linux、そしてMicrosoft Windowsのマルチプラットフォームをサポートし、OSの枠を越えてオフィス・アプリケーションを使用することができます。これにより、あらゆるビジネスの現場でお客様のニーズを満たします。

オフィスの生産性向上と、TCO(Total Cost of Ownership)の削減を同時に実現

必要なすべての機能はStarSuite 7が実現します。もう必要以上にオフィス・ソフトに経費をかける必要はありません。ワープロ文書 / 表計算 / プレゼンテーションの作成、図形描画、写真加工、Webコンテンツの作成、そしてリレーショナル・データベースのデータ活用。これらに必要なすべてのツールが含まれています。すべてのStarSuite 7アプリケーションで共通化されている主要なメニュー項目、ツール・バー、そしてファンクション・キー機能が、作業効率を向上させます。StarSuite 7ソフトウェアの新しいユーザ・サポート・テクノロジーにより、マウスをクリックするだけで最適なツールが起動します。

StarSuiteの概要

あらゆる機能を集結

ワープロ・ソフトウェア、表計算プログラム、プレゼンテーション・ソフトウェア、図形描画ソフトウェアそしてデータベース - オフィスで求められる、あらゆる機能を提供するソフトウェアが含まれています。

互換性

Microsoft Officeファイルの問題なく開き、編集し、そしてMicrosoft OfficeフォーマットもしくはStarSuiteフォーマットのどちらでも保存することが可能です。StarSuite 7ソフトウェアはSolarisオペレーティングシステム、Linux、そしてMicrosoft Windows上でも動作するため、異なったOSを利用しているユーザの間でも、データの不具合や再フォーマットなしでStarSuite 7ファイルを共有することが可能です。

ユーザ・フレンドリー

StarSuite 7アプリケーションは誰でも簡単に使いこなすことができます。複数のアプリケーションにわたる複雑な作業も、とても簡単に作業環境を切り替えて利用することが可能です。

優れたコスト・パフォーマンス

StarSuite 7ソフトウェアは、オフィス・ソフトのライセンス料金を大幅に削減します。他社のソフトのように、一人あたり数万円の投資は必要ありません。その数分の一以下の価格で、すべての機能を制約も制限もなくご利用いただけます。

オープン

StarSuite 7は、オープン・ソース・テクノロジーであるOpenOffice.org、そしてオープンなファイル形式であるXMLをベースに開発されました。ユーザは、独自仕様のソリューションに縛られることがなくなります。

ワープロ・ソフトウェア、表計算プログラム、
プレゼンテーション・ソフトウェア、図形描画ソフトウェア、そしてデータベース
----- ビジネスに求められる、すべてのオフィス・ソフトウェアを提供します。

サポート言語

StarSuite 7は、アジアの主要な言語を含む10の言語でご利用いただけます。シンプルでユーザビリティを考慮して設計されており、ファイルの互換性にも優れています。Unicodeテクノロジーにより、日本語はもちろん、中国語(簡体字)、中国語(繁体字)、韓国語をサポートしアジア市場に充分対応できる環境を提供しています。

StarSuiteの概要

StarSuite 7は5つのアプリケーションにより構成されています。

StarSuite Writer(ワープロ)

StarSuite Calc(表計算)

StarSuite Impress(プレゼンテーション)

StarSuite Draw(図形描画)

StarSuite Base(データベース)

StarSuite Writer:

プロフェッショナルなドキュメントの作成を手軽に

使いやすいテンプレートで、手紙や書類、カタログなどをもっと手軽に。HTMLの知識がなくても、Webページの作成やアップロードも思いのままに行えます。数回クリックするだけでMicrosoft Officeのドキュメントの変換も可能。StarSuite Writerの中で作成した表組データからの集計や、グラフの作成も自在に。スタイルの適用も迅速に。自動スペル・チェックとオート・コレクト / オート・フォーマットが、文書をより完璧なものに仕上げるお手伝いをします。StarSuite Writer

ならテキストはもちろんのこと、表計算ソフトや図形描画ソフト、そしてプレゼンテーション・ソフトから取り込んだ画像のプロパティ(画像のモードやRGB、コントラスト等)も設定が可能です。2人以上で共同して1つの文書を作成管理していく場合には、記録/パスワード保護を追加できます。利用者のセクション毎で異なるパスワードを設定することも可能です。

StarSuite Calc:

機能の充実したパワフルな表計算プログラム

複雑な財務データや数値データの履歴検証、分析、要約も思いのままに。無機質な数字の羅列も、表現力豊かな3Dグラフや図式へ即座に変換できます。現実に即した“what if”シナリオの作成も可能なので、よりよい判断をくだすための情報へのアクセスや閲覧、そして共有が迅速に行えます。StarSuite 7には、全てのStarSuite 7モジュールで共用するグラフ作成機能が組み込まれています。StarSuite Calcには、Microsoft Excelユーザとのデータの互換や連携作業を支援する数多くの機能が用意されています。さらに、従来から用意されていたMicrosoft Officeインポート / エクスポート・フィルタの機能が強化され、Microsoft Excelのグラフの読み込みや書き出しも容易になりました。

StarSuite Impress:

インパクトのあるプレゼンテーションを演出

すでに用意されているテンプレートとグラフィックスで、プロも舌を巻く出来栄のプレゼンテーションが思いのままに。また、作成したプレゼンテーションはワン・クリックでWebに公開可能なHTMLフォーマットへ変換できます。ドキュメントやプレゼンテーションにすぐれたインパクトを与える、すぐにお使いいただける数多くのグラフィックスや、効果的な画像処理、プロの使用にも耐えるテンプレートが、見栄えの良いドキュメントの容易な作成をサポートします。学習計画や、財務諸表、そして内容の充実したマーケティング・プランにいたる幅広い分野で、StarSuite Impressを利用することで想像しているアイデアの意のままに現実のものとなります。

StarSuite Draw:アプリケーションにもっと表現力を
 数多くの図形描画ツールや、用意されているテンプレートを利用し、表現豊かな図式やグラフィックスをStarSuiteドキュメントに配置することが可能です。クリックするだけで画像の追加、フォオ・リアリスティックな3D画像の編集、そしてシェーディングやその他のエフェクトも同様に簡単に行えます。StarSuite Drawはベクタ・イメージもラスター・イメージも扱うことが可能な、全ての機能を備えたグラフィックス・パッケージです。

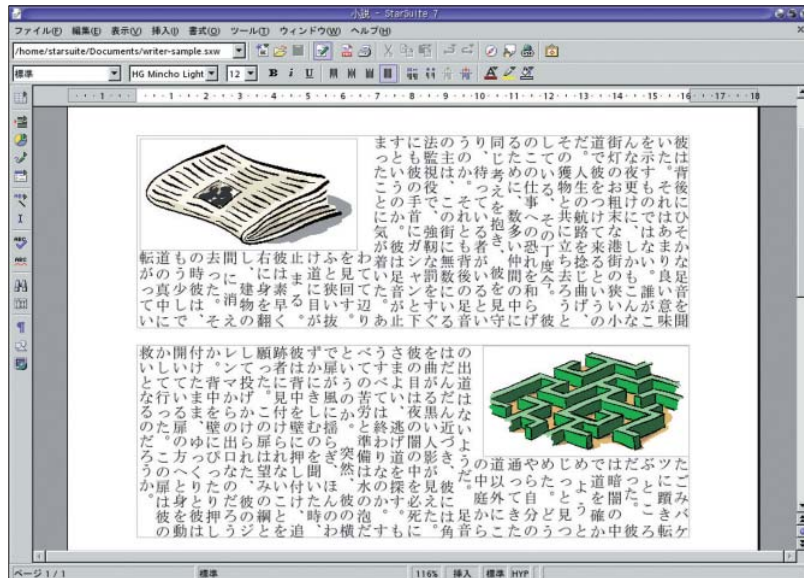
StarSuite Drawに含まれる基本的な画像編集機能

- ・複数の画像形式のインポート、エクスポート機能 (GIF、JPEG 等)
- ・一般的な画像作成機能
- ・テキスト編集
- ・カラー編集
- ・3Dオブジェクトの編集
- ・オブジェクトに対するエフェクト機能
- ・オブジェクトに対する座標編集、サイズ編集

StarSuite Drawは、工業デザイン・レベルで利用可能なドローイングを実現する様々なツールと精度を備えています。他のドローイング・プログラムでは実現しえなかった、コネクタと寸法線という2種類の線ツールが含まれます。コネクタとはMicrosoft Visioなどで見られるものと同様です。スマート・コネクタは、線の先端部分を描画中のオブジェクトへ容易に接続が可能で、カーブさせたり、オブジェクトの周囲でたわませたりできます。寸法線は建築設計などでみられるような比例尺の図中で利用されます。

StarSuite Base:データ処理もワンタッチで意のままに

StarSuite Baseは新しくなったAdabas D 12データベース・エンジンが搭載されています。データベース・レコードはどのStarSuite ドキュメントにもドラッグ&ドロップが可能で、効果的な会議書類などの作成が可能です。テーブルの並び替え / 検索 / フィルタ / クエリー発行 / フォームの作成も行えます。パワフルなオート・パイロットやオート・フィルタ機能を使えば、複雑な作業も容易に行えます。多量のEメール



【縦書きにも対応】

ルやFAXの整理、住所録などのアップデートなども決して難しくはありません。

簡単な操作性、データ・ソースを自在に操るパワーと柔軟性をそなえたのがStarSuite Baseです。StarSuite 7からダイレクトに幅広いデータ・ソース (JDBC™テクノロジー、ODBC、ADO、dBaseを含む) への接続 / 運用管理 / 利用が可能になります。Databaseインポート・オートパイロットを使えば、StarOffice 5.2以前のバージョンで作成された全てのデータベースをインポートすることができ、既存のクエリーやフォームも一般の構成ファイルに保存されます。そして、フォーム・ドキュメントはそのまま通常のドキュメントとして保存されます。

サードパーティ製品との相互運用性がもたらす、容易なドキュメント共有さらに強化されたMicrosoft Officeとの互換性 (Microsoft Office 97からMicrosoft Office 2003まで) が、Microsoft Officeユーザとのファイルのやり取りをさらに容易にします。StarSuite 7では今までより簡単にMicrosoft Officeのファイルのインポート / エクスポートが行えるようになりました。

StarSuite 7では機能を強化したMicrosoft Office

フィルタにより、グラフィックス・オブジェクト / ワードアート / Excel図表のより正確なインポートとエクスポートが実現し、さらにExcelのテキスト・フレームやデータ検証、Wordドキュメントに含まれるフォームの変換も、より幅広くサポートできるようになりました。

StarSuite 7ではその他にも、さまざまなサードパーティ製アプリケーションやファイル形式との互換性を提供しています。たとえば、容易でスピーディーなPDFドキュメントの作成もそのひとつです。PDFアイコンをクリックするだけでStarSuiteファイルをPDF形式で保存することができます。このPDFエクスポート機能を使うために、Adobe® Acrobatソフトウェアを購入しインストールする必要がないのも大きな特徴です。ActiveX Controlを使えば、StarSuite 7ドキュメントをInternet Explorerのウィンドウ内で閲覧することも可能です。StarSuite ImpressとStarSuite Drawアプリケーションは、Flash(SWF)フォーマットでのファイル保存も可能です。

StarSuite 7はクロス・プラットフォームでの利用を前提に設計されているため、利用するOSやハードウェアを選びません。Solarisオペレーティングシステム、Linux、そしてMicrosoft Windows - StarSuite 7のファイルはこれらのプラットフォームの間でシームレスに共有可能です。

構成 / 管理ツール(Enterprise版のみ)

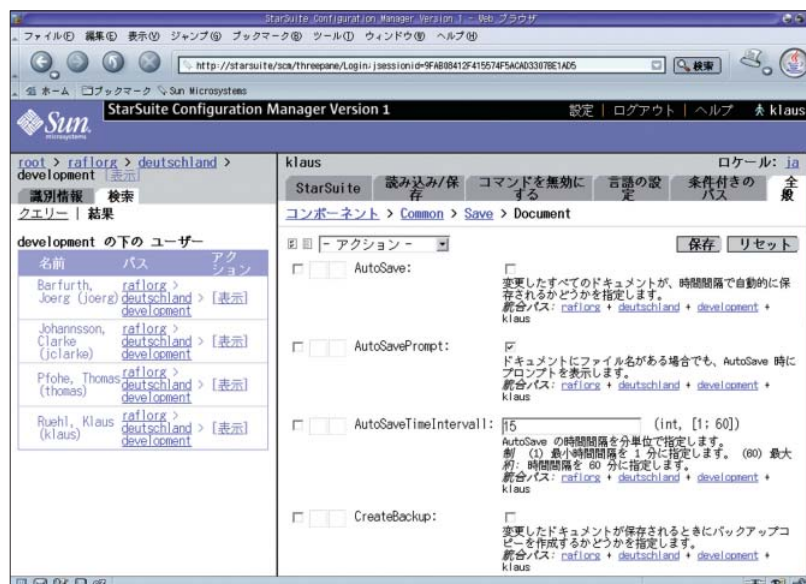
StarSuite 7には、StarSuite Configuration Manager(SCM)アプリケーションが同梱されています。このアプリケーションを利用することにより、StarSuiteのユーザや設定を企業内のLDAPサーバを使って一箇所で集中管理することが可能になります。SCMはKerberos認証のような、シングル・サインオン機構を提供します。SCMを利用することにより管理者はセキュリティ・レベルの変更 / 使用言語の変更 / ローカル設定の変更ができ、さらに特定のStarSuiteコマンドの使用制限や、特定の部署に対して異なるパスを設定したり、StarSuiteの設定状態を保護することが可能になります。SCMは使いやすいブラウザ・ベースのインタフェースでご利用いただけます。

卓越したユーザビリティ

さらに見易く、そして直感的に使えるまったく新しいアイコン・セットを採用したユーザ・インタフェースで、ユーザビリティはさらに進化しました。StarSuiteドキュメントのための広がったワーク・スペースや出力するプリンタに左右されないレイアウト(プリンタではなく、スクリーン上のレイアウトを優先)、プレビュー・ページ内の無段階ズーム機能、ヘッダとフッタ内の図形描画オブジェクトのサポート、そして表示中のスライドから開始することが可能になったスライドショーなどが使い易さに磨きをかけています。そして、繰り返し同じ処理を行う場合などに威力を発揮するマクロ記録機能や、データベースから容易にレポートを作成することが可能になったレポート・ジェネレータがオフィスでの生産性を向上させるために採用されました。もちろんStarSuite 6.0からのアップグレードも、事前に参照できるドキュメントとオンライン・ヘルプで何の問題もなく行えます。

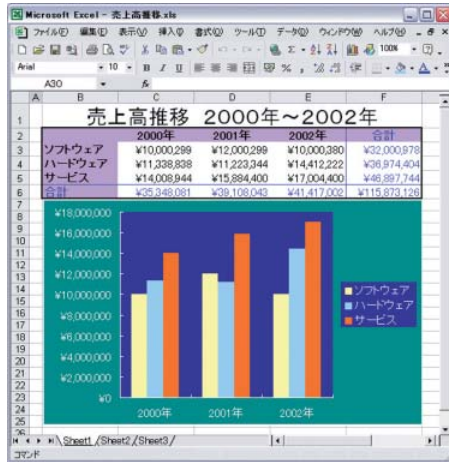
アクセシビリティ

StarSuite 7では身体的な障害をお持ちの方々でもStarSuiteの機能を利用することが可能のように、アクセシビリティ・サポートを実装しています。これにはJava™ Accessibility APIへのリンクが含まれているため、スクリーン・リーダやマグニファイアなどのサードパーティ製品といった障害者支援のための各種のAssitive Technologyツールを利用することが可能になります。Java以外で作成されたアプリケーションもJava Access Bridgeを介することでJava Accessibility APIを利用でき、StarSuiteのアクセシビリティ機能を利用することが可能です。さらにStarSuite 7は、完全なキーボード・ナビゲーション & コントロール、コントラストを明確に分けた配色、アクセシブルなドキュメンテーションを採用しています。

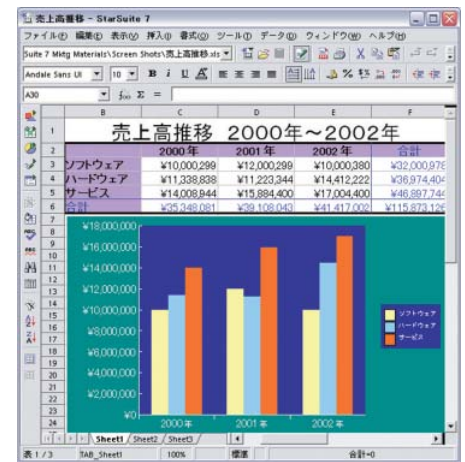
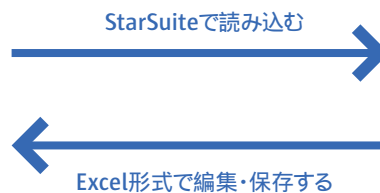


Microsoft Officeファイルとの互換性例

StarSuite 7は、Microsoft Officeで作成したファイルを読み込んで編集し、Microsoft Office形式で保存することも可能です。よって、会社で作成したドキュメントを自宅のStarSuiteで編集・保存し、再度会社で作業をするといった使い方を実現します。



Microsoft Excel



StarSuite Calc

ソフトウェア開発キット (Enterprise版のみ)

StarSuite 7 Office Suiteには、開発者のみなさまがカスタム・アプリケーションの作成、StarSuite ソフトウェアの機能の拡張、また社内でお使いになられている既存のアプリケーションとStarSuiteを統合してお使いいただく環境構築のために、Software Development Kit(SDK)が同梱されています。SDKにはライブラリ/ツール/ドキュメンテーション、そしてJavaプログラム言語、C++、BasicまたはCOM Automation(OLE)を用いてStarSuite 7をプログラム可能なようにサンプル・コードが含まれています。新しく開発されたこの開発ツールと特別なアド・オン・インタフェースがサードパーティ製のコンポーネントとの融合性をさらに容易にします。

XMLを完全サポート

オープンで、どんな団体や企業に対してもライセンス料金を支払うことなく利用可能なXML(eXtensible Markup Language)をデフォルトのファイル形式として採用したため、誰にでも、どんな処理でも生成や使用が可能な様々なツールを用いて、StarSuite ファイルを開き、編集し、保存することができます。圧縮されたXMLは劇的に小さな容量のファイル・サイズとなります。StarSuite 7ソフトウェアに含まれるXMLフィルタ・ツールは、他社のどのようなXMLファイルでもインポート/エクスポートが可能です。

言語サポート機能の強化

複雑な言語の処理を可能にするため、StarSuiteでは複合文字言語(CTL)のサポート/双方向テキスト/視覚的なカーソル移動/異なる数値表記のサポート/国際的なフィールド数値書式をサポートします。またStarSuite 7ソフトウェアはUnicode文字セット基準を採用しているため、単一の文字セットで、世界中で使われている主要な言語を扱うことが可能です。

Sunのソフトウェアについて

お手元のデスクトップ環境から、IT基盤を支えるデータセンターに至るまで、Sunが提供するソフトウェアがフォーカスし続けているのは、お客様のコンピューティング環境において複雑性の削減、絶え間ないWebサービスへのアクセス、コスト削減という完璧なまでの包括的ソリューションです。開発/導入/実装/運用/管理これらすべての場面で、Java™テクノロジー、Solarisオペレーティングシステム、Sun Java System、そしてN1™テクノロジーなど、数々の賞賛を浴びたSunのソフトウェアは業界に革命を起こし、そしてお客様の新たな価値を創造し続けます。Sunの提供するソフトウェアに関する詳細は、Webサイト sun.co.jp/software/ をご覧ください。オフィス業務の活性化を促進するStarSuite 7に関する詳細は、Webサイト sun.co.jp/starsuite/ をご覧ください。

Sunについて

ビジネスの拡大、コストの削減、そして競争優位性の確立。お客様から求められているこれらの声にお応えすべく、私たちは努力を続けてまいりました。Sunは、業界屈指の堅牢さを誇るハードウェア、ソフトウェア、サービス、そしてインターネットを支える技術のリーディング・プロバイダーです。Sunに関する詳細はWebサイト sun.co.jp をご参照ください。

システム構成の概要

Solarisプラットフォーム

OS: Solaris 9およびSolaris 8の各バージョン
(SPARC® Platform Edition)

その他の必要ソフトウェア:

- Java Runtime Environment 1.4.1以降
- GNOME 2.0のインストール済み環境
(Sun製GNOMEはsun.com/gnome/より入手可能)
- Java Accessibility APIを利用したユーザ補助機能
ツールの利用には、GNOME 2.0以降が必要
- Java Access Bridge v1.0.3はアクセシビリティ機能
のみ有効 (sun.com/star/accessibility/参照)

メモリ: 128MB

ディスク容量: 350MB

ディスプレイ: Xサーバ、解像度800×600以上
256色以上

Linuxプラットフォーム

OS: Linuxカーネル2.2.13以降

その他の必要ソフトウェア:

- glibc 2.2.0以降
- Java Runtime Environment 1.4.1以降
- Java Accessibility APIを利用したユーザ補助機能
ツールの利用には、GNOME 2.0以降が必要
- Java Access Bridge v1.0.3はアクセシビリティ機能
のみ有効 (sun.com/star/accessibility/参照)

CPU: Pentium互換PC

メモリ: 128MB

ディスク容量: 350MB

ディスプレイ: Xサーバ、解像度800×600以上
256色以上

Microsoft Windowsプラットフォーム

OS: Microsoft Windows 98 / ME / NT / 2000 / XP

その他の必要ソフトウェア:

- Java Runtime Environment 1.4.1以降
- Java Access Bridge v1.0.3はアクセシビリティ機能
のみ有効 (sun.com/star/accessibility/参照)

CPU: Pentium互換PC

メモリ: 64MB

ディスク容量: 300MB

ディスプレイ: 解像度800×600以上、256色以上

標準

- Java, JavaScript™
- OLE, DDE
- ODBC, SQL, ADO(Active Data Objects)
- POP3, IMAP4, VIM, NNTP, SMTP
- XMLとiCALのインポート / エクスポート・カレンダーを
サポート
- HTML, RTF
- LDAP, HTTP, FTP
- 2000年問題対応

フィルタ

- Microsoft Word 97, 2000, XP, 2003
- Microsoft Excel 97, 2000, XP, 2003
- Microsoft PowerPoint 97, 2000, XP, 2003
- 一太郎* 8, 9, 10, 11

*インポートのみ

詳細

SunのStarSuite 7の詳細については、
sun.co.jp/starsuite/をご覧ください。

サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633	東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717 5000(代)
山王オフィス	〒100-6160	東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232 2400(代)
中部支社	〒460-0002	名古屋市中区丸の内2 14 4	エグゼルの内507	電話(052)203 1233(代)
大阪支社	〒541-0052	大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265 5700(代)
九州支社	〒814-0001	福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834 0101(代)
つくば営業所	〒305-0032	茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)61 2210(代)
豊田営業所	〒471-0833	愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25 5701(代)
ホームページ	http://sun.co.jp/			

© 2004 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. Sun, Sun Microsystems, サンのロゴマーク, Java Coffee Cupのロゴマーク, StarSuite, Solaris, Java, N1, JavaScript, JDBCは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。すべてのSPARC商標は、米国SPARC International, Inc.のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC商標がついた製品は、米国Sun Microsystems, Inc.が開発したアーキテクチャに基づくものです。Adobeは、Adobe Systems, Incorporatedの商標または登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。

